

尾形光琳

陶板再現!

俵屋宗達

風神雷神図屏風展

令和4年3月19日(土)~5月29日(日) (会期中無休)

開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料=一般:1000円 大高:410円 中小:210円

(10名以上の団体は一般:900円、大高:370円、中小:190円)

主催=公益財団法人平山郁夫美術館、中国放送、中国新聞備後本社

後援=広島県、広島県教育委員会、公益財団法人ひろしま文化振興財団、尾道市、

尾道市教育委員会、朝日新聞広島総局、NHK広島放送局、広島テレビ、広島ホームテレビ、

テレビ新広島、ちゅピCOMおのみち、広島エフエム放送、尾道エフエム放送

特別協力=大塚オーミ陶業株式会社

図版左上と下: 俵屋宗達《風神雷神図屏風》陶板画の全図と部分図/右上と下: 尾形光琳《風神雷神図屏風》陶板画の全図と部分図

開館25周年

平山郁夫美術館

HIRAYAMA IKUO MUSEUM OF ART

〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢200-2
TEL.0845-27-3800 <http://www.hirayama-museum.or.jp/>



陶板再現！ 風神雷神図屏風展

間近で体験しよう！
日本画の顔料の質感！
金箔の箔足！



文化財は、公開することでその価値を多くの人に伝えることができます。しかし、公開は文化財の劣化を招く恐れがあります。そのため、国宝や重要文化財は公開条件が厳しくなっています。(大塚国際美術館の陶板画制作でも知られる)大塚オーミ陶業株式会社が制作した「再現陶板画」は、普段はガラスケースの中の国宝や重要文化財の再現を、間近で観ることができます。

俵屋宗達や尾形光琳、二人の巨匠の筆のタッチや金箔の質感を、目の前で感じてください。

風神・雷神は、自然への「おそれ」から生まれた神と考えられており、中国や日本では仏教の神として信仰されるようになりました。風神・雷神の来た道とあわせて、仏像の来た道～ガンダーラ～アフガニスタン～敦煌～を御覧ください。



《ガンダーラ仏 ニューデリー国立博物館
昭和63年12月20日》
1988年 平山郁夫シルクロード美術館蔵



《仏塑像 アフガニスタン出土》
1997年 平山郁夫シルクロード美術館蔵



《右脇侍菩薩 初唐貞観16年 642年 第220窟 敦煌》
1997年 平山郁夫シルクロード美術館蔵



Tea Lounge
オアシス
OASES
お抹茶
(季節の和菓子付)

館内にあるティーラウンジ「オアシス」で日本庭園を眺めながらゆったりとしたひとときをお過ごしください。
喫茶のみのご利用もできます。お気軽にお立ち寄りください。



交通のご案内

〔船〕 三原港→瀬戸田港 尾道港→瀬戸田港 瀬戸田港より徒歩約10分

〔車〕 山陽自動車道・福山西IC→生口島北IC～(約40分) ※本州方面からは生口島北ICでしか降りられません。
しまなみ海道・今治IC→生口島南IC～(約35分) ※四国方面からは生口島南ICでしか降りられません。

開館25周年

平山郁夫美術館

〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢200-2
TEL.0845-27-3800 <http://www.hirayama-museum.or.jp/>